

健康経営優良法人（ホワイト500）に5年連続で選定

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕裕美）は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2024」に選定されました。2020年から5年連続での選定となります。



健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。当社は、「健康宣言」を制定し、お客様や地域、社員と家族を愛する会社であるために、社員が笑顔で元気に働くことができる会社作りに日々取り組んでいます。こころと体の健康は、安心安全に働くための源であり、社員とその家族が幸せに生活するために重要なことです。また、人生100年時代が間近となっており、高齢になっても健康でいきいきと働くことが大切だと考えます。

[健康経営に対する主な取り組み]

1. 職場ごとの健康課題についての現状把握

疾病が理由の休務や、体調不良による生産性の低下等の課題について、職場ごとに健康診断の結果や生活習慣の状況を分析し、業務種別や職場状況との関連性を健康経営戦略マップにしました。これを経営層、部門長へ共有し、各センターごとに改善目標を設定することで、職場の健康意識も向上しています。

2. 全従業員に対する疾病の発生予防

2023年度は生活習慣改善の動機づけを目的に医療用体成分分析装置「InBody」によるイベントを開催しました。この装置により、体重のみの評価であるBMIと体脂肪率を組み合わせると正しい体型評価が可能となります。4-6月の初回測定、10,11月の最終測定で結果が改善した個人、参加率の高い部署に賞品を贈呈し、たくさんの社員がチャレンジしました。今後も継続的に「InBody」を活用し、生活習慣の改善を支援していきます。

今後も当社は、社員参加型のイベントを増やすことで、社員とその家族へ笑顔あふれる活動を通して健康意識を高めていきます。